

高齢者施設でのクラスターの発生について（第1報）

令和3年1月6日（水）、本市内の高齢者施設において、感染対策を行っている中でクラスターが発生しました。

現在、患者の行動歴など、積極的疫学調査を実施しており、その結果把握した濃厚接触者等に対しては、健康観察及びPCR検査を適切に実施することとしています。

1 経緯等

- ・12月28日（月）、職員1名が体調不良のため、医療機関を受診し、PCR検査を実施したところ、同日、陽性が確認されました。
- ・このため、勤務先の高齢者施設において、12月29日（火）以降、職員22名のPCR検査を順次実施したところ、1月6日（水）までに職員4名の陽性が確認されました。

12月28日結果判明：1名（12月29日公表）
12月30日結果判明：1名（1月1日公表）
1月1日結果判明：1名（1月2日公表）
1月4日結果判明：1名（1月5日公表）
1月6日結果判明：1名（1月7日公表）

- ・職員のうち、1名は感染症指定医療機関等へ入院しています。そのほかの職員は宿泊施設等で療養しています。
- ・本人等からの申告によれば、発症前14日以内に渡航歴及び県外往来歴はありません。

2 患者概要

(1) 年代

区分	20代	60代	70代	計
職員	2	1	2	5

(2) 居住地

広島市

(3) 症状

軽症